

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

| | | | | | |
|-----------------------------|---------------------|--------------------------|------------------------|-----------------------------|------------------------|
| 1 貧困をなくそう | 2 飢餓をゼロに | 3 すべての人に健康と福祉を | 4 質の高い教育をみんなに | 5 ジェンダー平等を実現しよう | 6 安全な水とトイレを世界中に |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 8 働きがいも経済成長も | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | 10 人や国の不平等をなくそう | 11 住み続けられるまちづくりを | 12 つくる責任つかう責任 |
| 13 気候変動に具体的な対策を | 14 海の豊かさを守ろう | 15 陸の豊かさを守ろう | 16 平和と公正をすべての人に | 17 パートナリシップで目標を達成しよう | |

国会議員サポーターズクラブリーダー
加藤勝信 厚生労働大臣／衆議院議員

皆さん、こんにちは。「国連を支える世界こども未来会議」国会議員サポーターズクラブのリーダーを務めます、加藤勝信です。この度未来を担う世代の子どもたちが世界から集まってSDGsのテーマを考える「国連を支える世界こども未来会議」の第3回目イベントの開催おめでとうございます。



SDGsの達成年限は2030年となっていますが、2030年代、皆さんが大人になっている時代です。この会議を通じて世界の同世代の人たちとコミュニケーションの場を持ち、これからどんな時代にしていくのかをそれぞれの国の友達と考えてみてください。未来を具体的に想像してみてください。将来やりたいことを考えてください。そして、その夢を実現するという強い意志を持って、一つ一つ課題解決に取り組んでください。明るい未来がきっと切り開かれていくと思います。私たち大人も、そんな皆さんを応援していきます。私達も皆さんのチカラになれるよう頑張ります。皆さんも夢の実現に向けて頑張ってください。

- <サポーターメンバー>
- 中山泰秀** (幹事／元防衛副大臣兼内閣府副大臣)
 - 井上信治** (衆議院議員／元内閣府特命担当大臣〈国際博覧会担当〉)
 - 鈴木隼人** (衆議院議員)
 - 若宮健嗣** (衆議院議員／前内閣府特命担当大臣〈国際博覧会担当〉)
 - 長島昭久** (衆議院議員／元防衛副大臣)
 - 中川侑子** (衆議院議員)
 - 宮崎政久** (衆議院議員／自民党幹事長特別補佐)
 - 平将明** (衆議院議員／自民党デジタル社会推進本部部長代理)
 - 松川るい** (参議院議員／2025年大阪・関西万博推進本部事務局長)
 - 島尻安伊子** (衆議院議員／元内閣府特命担当大臣〈沖縄及び北方対策〉)

国連本部認定イベント

内閣府認証事業 / 外務省後援
SDGsピースコミュニケーションプロジェクト
SDGs Peace Communication Project

TEAM EXPO 2025

The Children's Conference of the Future

in Support of the United Nations

国連を支える世界こども未来会議

SDGsピースコミュニケーションプロジェクト
SDGs Peace Communication Project

“平和”で豊かな世界について考えよう！

「第3回 国連を支える世界こども未来会議」

2023年3月19日(日)

【主催】
PEACE COMMUNICATION / BEYOND 2020 NEXT FORUM 実行委員会

【後援】
内閣府 / 外務省 / 東京都

【協賛】

NTT, PIZZA-LA JAPAN STANDARD, HIROTSU BIO SCIENCE, OPEN HOUSE GROUP, Loyalty Marketing, Inc., snow peak, JPF, Deloitte Digital

【協力】
small worlds, LDH DREAMS FOR CHILDREN 子どもたちに夢を、駐日各国大使館

早稲田大学グローバル科学知融合研究所 / Beyond 2020 Next Project / 大阪大学大学院国際公共政策研究科 ESG インテグレーション研究教育センター

第3回 国連を支える 世界こども未来会議

【日時】2023年3月19日（日）13:00～17:35

【会場】SMALL WORLDS 3F WORLD LAB（東京都江東区有明1-3-33 有明物流センター）

プログラム

| | |
|--------|---|
| 13:00～ | 開会 |
| 13:20～ | 『開会コンテンツ』各エリア代表者による含むプレゼンテーション |
| 13:40～ | 第1部『SDGsについて学ぶ』平和をテーマとしたSDGsの講義 |
| 14:05～ | 第2部『グループワークショップ』 ①ウェルビーイングカードを用いて自己紹介 ②平和についてワークショップ ③発表パネルの作成 |
| 16:00～ | 第3部『プレゼンテーション』各グループごとに考えを発表 |
| 17:00～ | 第4部『音楽セッション』ナターシャ・グジーと天道清貴によるコラボセッション |
| 17:35 | 終了予定 |

※プログラム内容、及び時間は変更となる場合がありますことご了承下さい。当日の状況により、最終終了時間が延長される場合がございます。

【注意事項】当日の写真及び動画はニュースなどで紹介されます。写真や動画での撮影を希望されない方はスタッフにお伝え下さい。
新型コロナウイルス対策として、本イベントへのご参加につきまして下記を必ずお読みください。
・会場には必ずマスク着用の上ご来場ください。・受付にて検温及びアルコール消毒を行っていただきます。
(右記の方はご入場いただけません)37.5℃以上の熱がある方・せき・だるさがある方・濃厚接触者の方。

司会



堀潤
ジャーナリスト・
NPO法人8bitNews代表理事



Chigusa
ラジオ・パーソナリティー

出演者



ナターシャ・グジー
歌手・バンドウーラ奏者



天道清貴
シンガーソングライター

林芳正 外務大臣



こんにちは。日本国外務大臣の林芳正です。本日「第3回国連を支える世界こども未来会議」が開催されることをお慶び申し上げます。また、イベントの実現に向けた関係者の皆様の御尽力に心から敬意を表します。私たちは今、新型コロナや気候変動、さらにはロシアによるウクライナ侵略による食料・エネルギーの問題など、地球規模の課題に直面しています。本年は、2015年に策定され、2030年を期限とするSDGsの「中間年」に当たります。5月には日本が議長国を務めるG7広島サミット、そして9月には4年に1度となるSDGサミットが開催され、日本のみならず世界的にもSDGsへの関心が高まっています。今こそ世界が一丸となって、「誰一人取り残さない」社会の実現のため、SDGsの達成に向けた取組を加速化する時です。本日参加する皆さんには、未来のために人類としてどうすべきか、という視点で議論していただければと思います。それこそが、国連憲章が掲げる「We the peoples」の精神だと思います。皆さん一人ひとりのこれからの活躍に期待しています。

ラーム・エマニュエル 駐日米国大使



第3回「国連を支える世界こども未来会議」の開催に際して、ピースコミュニケーショント財団に心から感謝申し上げます。今年のテーマであるSDG 16は極めて重要です。平和な世界を実現するため、各国には、法の支配を推進するとともに、全ての国民が意見を述べ、能力を最大限に発揮できる自由をもたらす強力で民主的な組織が必要です。ロシアがウクライナに対して行っている残忍な侵略からも分かるように、平和の実現は容易ではありません。世界では民主主義が反民主主義派の脅威にさらされています。ですから、私たちは油断してはなりません。未来のリーダーとなる子どもたちが、この会議を通じて、民主的な社会の維持には一人一人の積極的な関与が必要であると学べるよう願っています。常に最新のニュースに触れ、選挙で投票し大切だと思う考えのために行動を起こしてください。それが民主主義を発展させ、子どもたちや次世代のために平和で安定した社会を維持する方法なのです。

ピーター・タン・ハイ・チュアン 駐日シンガポール共和国特命全権大使



シンガポールの発展の道程は、法の支配に対するコミットメントに基づいており、私たちが進むうえで、依然として重要な指針となっています。公正かつ透明、説明責任を伴って機能を果せるよう、強固で効果的、かつ包摂的な公共機関を作ることに私たちは強い信念をもちております。このような機関があることで、社会に信頼と、国への信用が培われます。本日皆様はここに集まり、平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度の構築を目指す、SDGsの目標16について協議します。法の支配を守るため、今後も協力してまいりましょう。そして、世界平和に向け、引き続き信頼を築き、貢献してまいりましょう。

小池百合子 東京都知事



今日のテーマは、SDGsのゴール16「平和と公正をすべての人に」です。ロシアのウクライナ侵攻は、エネルギー、食糧、物価高騰など、世界に大きな影響を与えています。

気候変動や自然災害、感染症も、人類の差し迫った課題です。誰一人、取り残されてはなりません。

平和と公正は、人間社会が持続可能なものであるための、不可欠な基盤です。

弛まぬ努力により、平和で豊かな社会を築き、次世代へと引き継いでいく。それが今を生きる私たちの責任です。世界から集まった若い皆さんが、より良い未来を目指して、スケールの大きな議論を展開してくれることを期待しています。

ジャスティン・ハイハースト 次期駐日オーストラリア大使



持続可能な開発目標（SDGs）という重要な使命に、子どもたちを関与させる取り組みである「国連を支える世界こども未来会議」を支援します。子どもたちが会議への参加を通じて、進歩のために様々な言語や文化、国家的背景を持つ人々と行動することが、どれほど大切であるのかを理解できるよう願っています。

オーストラリアはルールを重視した多国間制度を強く支持しており、将来における皆の安全や繁栄のために、海外のパートナー国との幅広いネットワークと協力しています。

とりわけG20のような会合において、こうした分野で良い取り組みを行うためには、世界中の異なる人々について広く理解し、関わっていく姿勢が求められます。この会議に参加した皆さんが、そうした将来のリーダーとしての資質を養えるよう期待しています。こうした重要な会議に関わる主催者の皆様にも、感謝の気持ちをお伝えします。

松本好一郎 外務省国際協力局 地球規模課題総括課長



私たちは今、感染症への対応のような国際保健や気候変動・環境問題など、地球全体の視点から考えなければ対応できない問題に直面しています。平和で豊かな世界を守るためには、政府だけではなく、子どもから大人まで、様々な人々が協力し、さらに、国を超えて一緒に取組を進めなければなりません。一人一人の毎日の小さな行動が大きな一歩となり、こうした問題の解決につながります。将来、どう世界で暮らしたいか、そのためには今何をすべきか。そういったことを考え、行動するために、平日頃からSDGsを意識するようになってみてください。皆さん一人ひとりのこれからの取組に期待しています。